

2022年12月19日
株式会社スマートバリュー

神戸市との事業連携協定に基づく神戸アリーナプロジェクト スマートシティの実現に向けて加速

～2025年春開業予定 「人間中心のまちづくり」の社会実装へ～

株式会社スマートバリュー（本社：大阪府大阪市、取締役兼代表執行役社長：渋谷 順、以下：スマートバリュー）は、2022年8月に神戸市と締結した「都心・ウォーターフロントエリアの未来づくり」に向けた事業連携協定に基づき、当社連結子会社である株式会社One Bright KOBE（本社：兵庫県神戸市、代表取締役社長 渋谷 順）にて、港都神戸・ランドデザインに基づく都心・ウォーターフロントエリアの再開発事業に伴う「神戸アリーナプロジェクト」を2025年大阪・関西万博が開幕する4月の開業に向けて本格始動します。



(出典：「神戸 ウォーターフロントビジョン」(神戸市))



(「神戸アリーナ (仮称)」鳥瞰イメージ)

スマートバリューは、これまで培ってきた行政デジタル化やスマートシティ実証実験、さらにモビリティ IoT を踏まえた MaaS などの領域を統合し、リアルなまちの中でデータ利活用を踏まえたスマートシティの社会実装を、事業連携協定に基づき神戸の地で推進いたします。

これは実証実験ではなく、民間企業の共創による社会実装プロジェクトです。多くのヒトに共感や熱狂、感動を呼び起こし、賑わい創出を実現する大規模な次世代アリーナをベースとしてフィジカルとバーチャルが融合した世界観「Smartest Arena」を実現いたします。

また本プロジェクトのコンソーシアムメンバーである株式会社NTT ドコモ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井伊 基之、以下：ドコモ）と協働し、最先端のデジタルサービスの提供も目指してまいります。

今後、順次参画企業や具体的なサービス内容など発表してまいります。具体的にはトークンエコノミーや MaaS、サステナビリティ指標をリアルタイムで可視化するダッシュボード機能、フルキャッシュレスやモバイルオーダーなどの顧客体験価値の向上を目指します。また、高度なテクノロジーだけに頼

らないユーザーファーストな人間中心の視点で、高品質なデジタルサービスをアリーナ内だけに留まらず、まちの中にまで染み出す形で社会実装いたします。

■神戸アリーナプロジェクト

神戸市が公募した新港突堤西地区（第2突堤）再開発事業に2021年優先交渉権を得た運営企業として、ドコモとスマートバリューが手を組み、NTT都市開発株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：辻上 広志）が再開発をおこなう、3社の企業コンソーシアムによる民設民営アリーナプロジェクトです。

【(仮称)神戸アリーナ計画概要】

- 事業名：新港突堤西地区（第2突堤）再開発事業
- 所在地：神戸市中央区新港町130番2
- 施設名称：(仮称)神戸アリーナ
- 敷地面積：約23,700㎡
- 延床面積：約31,800㎡
- 収容客数：約10,000人
- 開業時期：2025年4月（予定）
- 土地所有者：神戸市
- 建物所有者：NTT都市開発株式会社
- 運営会社：株式会社One Bright KOBE
- 設計・施工会社：株式会社大林組
- コンストラクションマネジメント会社：株式会社山下PMC

にぎわいイメージ



夜景イメージ



バスケットボール試合イメージ



音楽コンサートイメージ



会社名 株式会社スマートバリュー
代表者名 取締役兼代表執行役社長 渋谷 順
所在地 大阪市中央区道修町三丁目6番1号 京阪神御堂筋ビル7階
設立年月 1947年6月
資本金 959,454千円(2022年6月末現在)
上場市場 東証スタンダード市場(証券番号:9417)
事業内容 クラウドソリューション事業
ホームページ <https://www.smartvalue.ad.jp/>

会社名 株式会社 One Bright KOBE
代表者名 代表取締役社長 渋谷 順
所在地 兵庫県神戸市中央区浪花町56 起業プラザひょうご内
設立年月 2021年4月
資本金 750,000千円(2022年6月末現在)
株主 株式会社スマートバリュー、株式会社NTTドコモ
ホームページ <https://www.kobarena.jp/>

【本件・プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社スマートバリュー 社長室 Division 大門・小出

TEL: 06-6227-5577 MAIL: info@g.smartvalue.ad.jp

お問い合わせフォーム: <https://www.smartvalue.ad.jp/contact/>